

プログラム概式

プログラム名	集めて 比べて 何ができるかな？	
対象年齢	5歳児	
メッセージ	身近な自然物を見たり触れたりすることで、1つ1つに違いがあることに気づく	
ねらい 発見・体感 できること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・形や感触の違いを体感する</li> <li>・友だちとの違いを発見し、認め合う</li> </ul>	
参加者のめやす	幼児 20人 / 支援者 1人	
実施時間	20分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	○導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスのグループに分かれる(5人ずつ4グループ)</li> </ul>
10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然物探し(1分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・葉っぱ</li> <li>・木の枝</li> <li>・ぶどうの実</li> <li>・石</li> </ul> </li> <li>・違い探し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタートの合図を出し、時間を決めて自然物を探せるようにする。</li> <li>・保育者も一緒に探しながら、様々な形や色の自然物があることに気づけるようにする。</li> <li>・探したものは大切にしまっておけるように伝える。</li> <li>・グループ内でどんな違いがあるか比べる</li> <li>・枝：枝分かれが多い</li> <li>・葉：穴の数が多い</li> <li>・石：丸さ</li> <li>・ぶどうの実：チクチクするもの</li> <li>…など、様々な違いに気づく姿を認める。</li> <li>・自然物の言い換え <ul style="list-style-type: none"> <li>・枝：ポッキー</li> <li>・葉：おせんべい</li> <li>・石：おまんじゅう</li> <li>・ぶどうの実：チョコレート</li> </ul> </li> <li>・五感(手、目、鼻)を使って違いに気づけるように声をかける。</li> </ul>

田畑・園庭

あき

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物グループでソウづくり</li> <li>・発表</li> <li>・まとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで話し合いながら作れるように関わる。</li> <li>・発表後は自然物を元に戻すように伝える。</li> <li>・自然物の形や大きさの違いを通して、友だちとの違いにも気づけるようにする。</li> </ul>
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>○園へ帰ってから</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然物で生き物を作る</li> <li>・園に落ちている自然物で活動してみる</li> </ul> <p>○家庭へ帰ってから</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然物だけでなく、スプーンやマッチ棒でやってみる</li> </ul>
	準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・袋等 自然物を入れるもの</li> <li>・白い画用紙</li> </ul>

